



# 四小だより

12月号 平成24年12月3日(月)

国立市立国立第四小学校  
校長 藏 重 佳 治

## 冬の枝を見上げながら

副校長 外所 弘章

師走、冬枯れの季節。冷たい風に吹かれては赤、黄と秋色に染まった葉が舞い上がり、やがて、木々は枝だけの姿に…。

そんな季節になると、私は、ひとりの友人を思い出します。彼は、生物学を専攻。自然が大好きで、雑木林を見つけては、吸い寄せられるかのように中に入って行きます。そして、木立の前に暫し佇み、嬉しそうに見上げています。

ある時、私は尋ねてみました。「こんな寒空に何をみているの?」「枝だよ、枝。葉が落ち、枝が露わになると植物の状態がわかりやすく、息づかいまで感じられるようだ」と、彼の答え。そして、こう続けました。「枝だけになると、木々は、真っ直ぐ天に向かって伸びた姿になる。これが美しいんだ」と。

こんな言葉を聞くと、物事の表面に囚われず、奥底まで見つめようとしている彼の視線に、思わず感嘆の声をもらしてしまいます。自分はまだまだだと気付かされ、そう言えば、こんな場面でも見落としがと思うのでした。

それは、ある体育の時間。鉄棒の前で、どこことなくうつむき加減なひとりの子。練習が始まって、なかなか鉄棒を握ろうとしません。嫌だなどという気持ちが、彼を後ずさりさせるのでしょうか。「練習しなければ、上手にならないよ」とは言ってみたものの、手を軽く握っては、広げて摩るだけ。力強く足を踏み切ることなく、その時間は終わりました。後でわかったことですが、掌には大きなまめが2つもできていました。「できるようにになりたい」との一心で、近くの公園で練習。その時の痛みが、そんな仕草をさせたのでしょうか。後日、校庭の片隅に目をやると、大勢がボールを追いかけて、長縄に興じている横で、彼は鉄棒の前にいたのでした。

私たちは、普段、見落としていることが、いくつかあるのではないのでしょうか。小さな仕草にも目を向けると、子供たちから、「サイン」があるように思えてなりません。先日は、食事の量が少ない子のことで、話題にしたことがありました。その日もいつもと変わらず口への運びが遅く、皆が片付け始めても、食事は済んではいません。でもよくよく見ると、苦手な野菜に手を伸ばそうとしていたとか。それは、紛れもなく、好き嫌いを克服しようという気持ちの現れ。とても大きな成長の瞬間でした。

平成24年を終える今、この1年を振り返り、何気ない言動に見え隠れする子供の姿を見つめ直したい——そんな気持ちでいっぱいです。努力しても、全てが見えるとは限りません。でも、それなくしては、真の児童理解は得られないと考えます。新たな年に向かい一人一人のサインを見取り、子供たちがさらに飛躍できるよう努めていきたいと思えます。ご家庭や地域におかれましても、お気づきのことがありましたら、お知らせください。

### 〔12月の行事予定〕

3日(月)	ユニセフ募金始(～7日) クラブ活動⑩	17日(月)	とちの実学級指導終 クラブ活動⑪
4日(火)	全校朝会 邦楽鑑賞教室(6年)	18日(火)	全校朝会 とちの実学級「お楽しみ会」
6日(木)	学校関係者評価委員会②	19日(水)	とちの実学級個人面談始(～25日)
7日(金)	3年2組研究授業(全学年通常時程)	21日(金)	児童集会 給食終
10日(月)	安全指導 地区長会⑤ 委員会活動⑧	23日(日)	(天皇誕生日)
11日(火)	全校朝会	24日(月)	(振替休日)
12日(水)	地区児童会③(14:05～)	25日(火)	終業式
14日(金)	体育集会「長縄跳び大会」 避難訓練	26日(水)	冬季休業日始
		1月8日(火) 第3学期 始業式	

(12月の生活目標) 「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉を気持ちよく言おう

## 【モグピカ・チャレンジに ご協力ありがとうございました】

・・・児童・保護者の方の感想より・・・

生活指導主任 油井 暁子

### 【児童】

- ・はをみがこうのところがぜんぶ△だから、こんど、はをみがこうのところが◎にしたいです。
- ・5日間、1回も「気持ちの良い言葉づかいをしよう」は◎がなく、これからは、◎になるようにがんばりたいです。
- ・朝ごはんを食べると歯を磨くのは毎日よくできたと思う。あいさつと、気持ちのよい言葉づかいは気をつけたいです。今、できている事は続けて、できたがついていたところは◎が付けられるようにしたいです。

### 【保護者】

- ・毎朝、気持ちよくあいさつをし、ごはんもしっかり食べたのですが、ゆっくり食べすぎるのか時間がなくなり、歯をみがかずに、うがだけの日がありました。
- ・モグピカチャレンジ週間が終わっても、毎日気をつけながら生活をしてほしいと思います。気持ちの良い言葉遣いができるようにがんばろう！！
- ・朝ごはん、歯みがきは花丸です。あいさつと言葉づかいは自分でも書いているように「気を付けたい」と思うところをがんばってほしいです。特に言葉づかいは、言い方ひとつで相手を傷つけたりすることもあるので、とても大切なこととして意識してもらいたいです。  
(ご協力 ありがとうございます)

## 【外国語活動】

ALT担当 塚野 亮

小学校での外国語活動が正式に実施されるようになってから、早2年。四小での外国語活動の取り組みの一部を紹介します。

今年度の取り組みとしては、5・6年生は担任との授業の他に、国立の地域で活動されているカナディアンカンパセーションクラブの富樫先生・寺崎先生との授業と、国立市内のすべての小学校で授業をされているジョイ グレース タケウチ先生との授業があります。

どちらの授業も、英語で質問をしたり、発音に気をつけながら発声したり…。歌やゲームを交えながら、発表する場面や関わり合う場面を大切にし、楽しく学習を進めています。子供たちが外国語をより身近なものに感じ、国際感覚の基礎を身につけてくれるようこれからも指導方法を工夫していきたいと思います。



## 【総合的な学習の時間より 手話体験】

4年担任 田村美佐子



四小タイムの学習で、手話の会の皆様にお越しいただきました。

第1部では聴覚障害のある方たちとのコミュニケーションの方法や、日常生活などについて教えていただきました。お話の途中には劇やクイズをはさんで、口の動きだけで会話を正確に読み取ることの難しさを教えていただきました。

第2部では、グループに分かれて一人一人、自分の名前の手話での表し方を教えていただきました。事前に練習していた指文字以外にも、形や動きなどの手話での自己紹介の仕方を教えていただきました。「友達の名前も覚えた！」と言う児童も多く、短い時間でも集中して取り組んでいました。

最後に学芸会で歌った「自信をもって」に手話をつけて教えていただきました。どんな手話がつくかを想像していた子もいて「思ったとおりだった！」という声もきかれました。子供たちにとって、有意義な体験になりました。

